

# 「学生のおもしろ企画・大学祭企画」実施報告書

※整理番号：6

<b>企画名</b>
クリップモーターを作ろう！
<b>実施日</b>
平成24年11月3日（土）
<b>実施場所</b>
工学部講義棟218講義室
<b>企画代表者の氏名、所属</b>
氏名：宮本 竜平 所属：情報工学専攻 知的システムモデリング研究室
<b>構成員の氏名</b>
宮本 竜平 その他 知的システムモデリング研究室に所属する学生（10名程度）
<b>指導的立場の教員氏名</b>
金田 和文
<b>企画の目的及び内容</b>
理科離れが進んでいる現在、単3電池、クリップ、針金、ホッチキスの針といった身近なものを用いて、モーターを製作することで、作る喜びを体感してもらい、理科に興味を持ってもらうことを目的とする。 また、普段から見慣れているモーターの基本的な動作原理の概観を学んでもらう。
<b>来場者数</b>
53人（午前18人 午後35人）
<b>主催・後援団体（外部のコンテスト等に参加する場合は、そのコンテストの規模）</b>
なし（広島大学大学祭）
<b>活動の内容（準備、広報活動、当日の様子等）</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>◆ 当日まで<ul style="list-style-type: none"><li>● 教育委員会にお願いし、市内の小学校高学年にビラを配布（合計約2000枚）</li><li>● 道具、材料の調達、準備</li><li>● スタッフ全員がクリップモーターを試作、改良</li><li>● 説明用スライド、配布資料アンケート作成</li><li>● 会場の準備</li></ul></li><li>◆ 当日<ul style="list-style-type: none"><li>● 配布資料およびスライドを用いた説明</li><li>● クリップモーターの製作</li><li>● アンケートの記入</li></ul></li></ul>

## アンケートの結果（来場者にアンケートを実施した場合のみ）

回答数29

モーター製作は楽しかったか？

はい 28

いいえ 1

モーターの原理が理解できたか？

はい 23

いいえ 6

今回の企画に対する感想（アンケートより一部抜粋）

小学校高学年には適切な実験だと思います。

難しかったが、チャレンジするという意味ではちょうど良いくらいだと思う。

少し難しいと感じましたが、回ったときは達成感があった。

次に中学生で学ぶときに半分削ったことの実体験がいけると思います。

子供だけで作成させるのは難しかった。

## 成果・課題

クリップモーターは製作が難しく、過去実施した時は成功率は5割ほどだったが、今回は9割の人が成功することができた。

課題としては、目標参加人数の3分の1の参加人数だったのでもっと興味の引くような理科工作テーマを探す必要があると思った。

## 実施風景（写真）

